

節目に誓うさらなる飛躍

豊橋ハートセンター10周年式典

「歩み」の紹介や
永年勤続表彰



豊橋ハートセンター(鈴木孝彦院長)の開院10周年記念式典が9日夕、ホテル日航豊橋で盛大に開かれた。

式典には東三河や全国各地の医学界、当地の政財界などから300余人が出席した。鈴木院長が「豊橋で花を咲かせ実を結びたいと願いはや10年。あつという間の思い。縁の下で尽力してくれ

た人など、多くの人々に支えられ心から感謝と感無量のあいさつ。

自ら10年の歩みをプロジェクターで説明。

世界でも初という治療教育システムのオープンプログラムの取り組みや、海外へ発信して

いる手術現場のライブ映像、延べ10万人が受講した応急救命講習会

など数々の実績を紹介

した。

最後に「素晴らしいスタッフに恵まれ、これからも皆で切磋琢磨(せつさたくま)しながら、専門病院の役割を果たしていきたい」と述べた。元豊橋市医師会長の森澄氏は鈴木院長が開業する時、愛知県規制で大変だったが、神の手を豊橋から失ってはならないと微力を尽くした。これからもさらなる進展を」とエールを贈った。

医大時代の恩師からも人柄や優れた技術、センスなどを絶賛し今後の発展を期待した。続

いて永年勤続従業員の

表彰があり、20人に賞状や記念品が贈られた。

表彰があり、20人に賞状や記念品が贈られた。

(星野のりこ)



20人のスタッフに記念品を贈った永年表彰

ホテル日航豊橋で